

# 看護学科の修得単位の目安

1年生修了時	30単位
2年生修了時	65単位
3年生修了時	102単位
卒業単位数	126単位

## 授業科目について

### 1. 学科共通科目群（国際性と情報リテラシーを身につける）

学科共通科目群は、本学の教育特性としての国際的視野を持ち国際性を学ぶために外国語と文化基盤の理解をする科目を配置した科目群である。

### 2. 基礎科目群（人文・自然科学を学ぶ）

保健医療でそのケアの対象となる“人間”を関係性と精神世界を中軸として理解し“命”への限りない敬意を基盤とした人間関係の構築ができる能力を育成し、また、社会活動の理解と自然科学を理解することを目的とする科目群である。

### 3. 専門基礎科目群

#### (1) 専門基礎科目群（いのち・福祉を学ぶ）

本学の福祉総合学部専門的教育研究分野の知見、地域に密着した教育研究を活かし、保健医療福祉の制度政策の理解を深め、保健医療と福祉の連携に基づく看護ケアを展開できる基礎を学ぶ科目群である。

#### (2) 専門基礎科目群（医学を学ぶ）

科学的根拠に基づいた看護ケアを提供するための基盤を構築するための教科を配置した科目群である。人体のしくみを学ぶ基礎科学と、臨床医学の基礎的知識を習得する科目構成である。

#### (3) 専門基礎科目群（薬学を学ぶ）

本学の薬学部の教育研究の知見を活かし、地域における服薬指導を担える看護職者の育成を目指して、薬物療法の基礎的知識から薬物療法管理に至るまでの看護ケアの基盤を作る薬学分野の関連科目を配置している科目群である。

### 4. 専門科目群

#### (1) 専門科目群（基礎看護学）

ライフサイクルのすべての段階にある人の健康時から健康障害のあらゆる場面における看護を実践するための基盤となる看護基礎理論と看護技術を学ぶ科目を配置している科目群である。

#### (2) 専門科目群（成人・老年看護学）（母性・小児看護学）（精神看護学）

ライフサイクルに伴う特徴的な健康問題に対する看護の役割機能および対象に応じた看護援助の基本を習得する必修科目として「成人看護学」、「老年看護学」、「母性看護学」、「小児看護学」、「精神看護学」の5つの領域で構成する。

いずれの看護学も「概論」で、各領域で学習する看護の特徴や課題、裏づけとなる基礎理論を概観し、各論となる「方法論」でそれぞれの領域に応じた看護援助・健康支援について学習する。また、方法論で学んだ知識をもとに「演習」を行い、看護実践に必要な技術の習得をはかり、事例展開をおこなうという段階を経て、臨地での「実習」に臨むという順序性のある学習展開ができるよう科目を配置している科目群である。

(3) 専門科目群 (地域看護学：在宅・公衆衛生看護学)

地域社会で暮らす人々の健康問題に焦点をあてた「地域看護学」の領域は、在宅看護学と公衆衛生看護学から構成している。

保健師の資格取得を目指す学生のために地域の人たちの健康の保持・増進をはかる教育指導や学校保健、産業保健等々、保健師活動に関わる知識・技術を習得するための科目も配置している科目群である。

(4) 専門科目群 (看護の統合と実践)

看護の統合をはかる応用看護学として、専門科目群 同 で学習した知識・技術を統合し発展させるための基礎的能力を高めることを意図したカリキュラム構成となっている科目群である。

5. 自由科目群

国際動向のニーズを具現化するための科目として配置している科目群である。

なお、自由科目は卒業単位に算入されない。

## カリキュラムについて

1. 卒業に必要な単位数について

卒業に必要な単位は、次の表に示すとおりである。  
ただし、自由科目は卒業に必要な単位には含めない。

系列		学科	看護学科
			単位数
学科共通科目群 (国際性と情報リテラシーを身につける)			8
基礎科目群 (人文・自然科学を学ぶ)			2
専門基礎科目群 (いのち・自然科学を学ぶ)			7
専門基礎科目群 (医学を学ぶ)			16
専門基礎科目群 (薬学を学ぶ)			6
専門科目群 (基礎看護学)			13
専門科目群	(成人・老年看護学)		40
	(母性・小児看護学)		
	(精神看護学)		
専門科目群 (地域看護学：在宅・公衆衛生看護学)			9
専門科目群 (看護の統合と実践)			10
指定された各科目群より修得した科目以外に学科共通科目群及び基礎科目群より選択必修			5
指定された各科目群より修得した科目以外に専門科目群 同 及び同 より選択必修			10
計			126

## 2. 進級条件及び各学年における標準的な修得単位

i. 下記条件のいずれかに該当したものは、進級判定の審議対象となり、審議の結果許可された学生のみ進級することができる。

なお、未修得の科目数は、下級学年も加算する。

(ア) 年間修得単位数 30 単位未満。

(イ) 専門基礎科目群及び専門科目群の必修科目が 3 科目以上未修得。

(ウ) 必修実習科目が 2 科目以上未修得。

(エ) 基礎看護実習 が未修得

ii. 年間の履修登録については原則 50 単位未満とすること。

### 必修科目

1 年		2 年		3 年		4 年	
科目名	単位数	科目名	単位数	科目名	単位数	科目名	単位数
Fundamentals of English	2	保健医療福祉行政論	2	保健医療統計学	2	関係法規	1
Oral Fluency	2	疾病治療学	2	成人看護方法論演習	2	看護研究方法論	1
コンピュータ基礎論	2	疾病治療学	2	成人急性期看護学実習	3	総合看護学演習	1
人間関係論	2	臨床薬理学	2	成人慢性期看護学実習	3	プロジェクト教育	1
生命倫理学	2	臨床薬剤学	2	老年看護方法論演習	1	フィールド教育・インターンシップ	2
社会福祉原論	2	臨床薬物動態論	2	老年看護学実習	1		
人体の構造機能	2	基礎看護方法論	2	老年看護学実習	3		
人体の構造機能	2	基礎看護方法論	1	母性看護方法論	2		
臨床栄養学	2	基礎看護学実習	2	母性看護方法論演習	1		
疫学	2	成人看護学概論	2	母性看護学実習	2		
病原微生物学	2	成人看護方法論(急性期)	2	小児看護方法論	2		
看護学概論	1	成人看護方法論(慢性期)	2	小児看護方法論演習	1		
看護学概論	1	老年看護学概論	1	小児看護学実習	2		
基礎看護方法論	1	老年看護方法論	2	精神看護方法論	2		
基礎看護方法論	2	母性看護学概論	1	精神看護方法論演習	1		
基礎看護方法論	2	小児看護学概論	1	精神看護学実習	2		
基礎看護学実習	1	精神看護学概論	1	在宅看護方法論	2		
		在宅看護学概論	1	在宅看護方法論演習	1		
		公衆衛生看護学概論	2	在宅看護学実習	2		
		公衆衛生看護学実習	1	看護倫理	1		
				リスクマネジメント論	1		
合計	30	合計	35	合計	37	合計	6

### 選択必修科目

1 年	2 年	3 年	4 年
「学科共通科目群」、「基礎科目群」より 5 単位		-	
「専門基礎科目群」、「同」、「同」より 10 単位		-	
-		「専門科目群」より 3 単位	